

令和2年度 6月号

# めいか



令和2年6月8日  
文京区立明化幼稚園

## 待ち望んでいた出会いの季節

副園長 西郡 千晴

いよいよ明化幼稚園の皆さんと出会える時を迎えました。あじさい咲く6月が新年度のスタートとなるのは私も初めての経験ですが、出会いの季節を迎えられることは本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。

新年度は、新しい出会いから肌で触れ合いながら親しみを感じ、幼児と教師とが互いに信頼関係を培うことを大切にする幼稚園教育において、ソーシャルディスタンスを守りながら子どもたちの生活を進めていくにはどうしたらよいか、教職員一同知恵を出し合って考えました。例えば、登降園時に玄関が混雑しないためにはどうしたらよいか、子どもたちが手洗い・うがいに楽しく取り組めるような掲示物作り、密集密着を防ぐための表示や環境の工夫などです。園長が一人一人顔を見合わせて出迎えること、誕生児にリボンをつけるのは密着となるだろうか、保育室で歌を歌うことはできないが、手遊びはしても大丈夫か、絵本を読むときにギュッと集まることはできないだろう。など今まで当たり前になっていたことで、できないことばかりが思い浮かび、果たしてできることはあるのだろうか…と暗い気持ちになりました。しかしながら子どもたちを迎えることが決まった今、できることを見付けるように考え方を転換していくようにしました。誰もが初めて経験する事態で未だ感染の可能性が少しでもある中、不安は多くありますが、知恵を出し合えば方法が見えてくるものですね。今後とも状況に応じて対応策を考え、幼稚園が始まることを心待ちにしてくれていた子どもたちが、少しでも楽しく過ごせるように工夫していきたいと思います。しばらくは感染拡大予防の視点を忘れず、保護者の皆さんにご協力いただくこともあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。そして、一日も早く笑顔、笑い声、そして楽しい歌声が響く幼稚園の日常が戻る日を心待ちにしています。



机に印があります



「ここにすわれるよ♪」の印です。  
密着を避けて。でもお友達とは一緒に過ごせるように。



手の洗い方表示です。トイレや保育室にあります。楽しくきれいに洗いましょう